

令和5年度東部圏域みんなで地方創生事業補助金（佐治地域未来創生スタートアップ事業）
事業計画書及び収支予算書

1 事業実施主体

団体名	災害に強い佐治町創り事業実行委員会		
代表者名	会長 小谷 繁喜		
連絡先	住所	鳥取県鳥取市佐治町加瀬木 2542-1 (佐治町コミュニティセンター内)	担当者名 事務局員 井本 隆一
	電話	0858-88-0228	
	メール	Saji.mirai2019@gmail.com	
団体概要	(構成メンバー、体制について記入) 【主な構成メンバー】 佐治町自治連合会、各振興協議会、佐治町自主防災会連合会、佐治町社会福祉協議会、鳥取市佐治町赤十字奉仕団、佐治町まちづくり協議会、(株)さじ式拾壹、(一社)五しの里さじ地域協議会、特定非営利活動法人さじ未来、その他、趣旨に賛同する団体等 【体制】 役員6人(内 会長1人、副会長2人、事務局長1人 監事2人)		

2 事業計画

区分	内容
事業の名称	台風第7号を乗り越え、佐治地域の力強い復興に向けて —佐治地域未来創造スタートアップ事業—
事業の目的	人口減少や高齢化の進行により、住民の生活に必要な生活サービスや機能が維持できなくなってきた状況の中、今年8月の台風第7号の被災による道路崩壊や橋の崩落、農地への土砂流入等により佐治地域での生活に支障があるとして人口流失が懸念されるところである。そのため、安全安心な暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すための取組を早急に推進していくことが求められている。ついては、現在佐治地域で取り組んでいる助け合いの仕組みや地域活性化事業、効率・効果的な交通システムの構築などに加え、「災害に強いまちづくり」に住民が一体なり取り組むことで、地理地形的条件は不利であっても佐治町で暮らし、住み続けていくことの仕組みやモチベーションを高めることで、災害を乗り越え、人口減少や高齢化が進行してもこれからも安心して佐治町に住み続けていけることを目指すものである。
実施(予定)期間	令和5年12月～令和6年3月
事業内容	(①事業実施予定日②対象者、参加(予定)人数③開催場所④事業概要などを記載) 【アンケート調査】 ① 実施予定時期：令和6年1月～2月(予定) ② 対象者(人数)：町内の中学生以上の住民 約1,400人 ③ 事業概要：「災害に強いまちづくり」及びその他佐治町の喫緊の課題に取り組む上での現状と問題点等の把握 【先進事例調査】 ① 実施予定時期：令和6年2月(予定) ② 参加対象者(人数)：町内各自治会代表等 40人 ③ 事業調査場所：岡山県高梁市(災害に強いまちづくりの取組) ④ 事業概要：「災害に強いまちづくり」の取組事例の視察調査 【災害に強い地域を考える集いの開催】 ① 実施予定時期：令和6年3月(予定) ② 参加対象者(人数)：自治会代表や東部地域の関係者 約80人 ③ 開催場所：プラザ佐治記念ホール ④ 事業概要：令和5年8月15日の台風7号の大雨による甚大な災害を経験して、今後の佐治地域の災害に対する備えや取り組むべき課題等について話し合う

他の補助金等の活用の有無	有・ 無 ※他の補助金等の活用の有無について、いずれかに○をしてください。 「有」の場合は、本事業において活用する他の補助金等の名称、その事業内容及び当該補助金等に係る問合せ先（補助金等を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載してください。
消費税の取り扱い	<input type="checkbox"/> 一般課税事業者 <input type="checkbox"/> 簡易課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者 <input type="checkbox"/> 特定収入割合が5%を超えている公益法人等 <input type="checkbox"/> 地方公共団体 <input type="checkbox"/> 仕入控除税額が明らかでない一般課税事業者 ※該当するものいずれか一つに <input checked="" type="checkbox"/> すること

3 収支予算

(1) 収入の部

(単位：円)

区 分	予算額	積算内訳
県 補 助 金	800,000	
寄 付 金 (企業協賛金)	0	
寄 付 金 (クラウドファンディング)	0	
その他の収入 〔 参加費等 〕	0	
合 計	800,000	

(2) 支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	積算内訳
先進事例調査	170,000	
貸切バス (日帰り)	116,000	大型バス
通行料金 (高速)	4,000	大型バス (中国院庄～岡山道有漢) 2,000円×2=4,000円
視察先謝礼 (資料代)	50,000	謝金10,000円+資料代1,000円×40人
アンケート調査	40,000	
印刷費	20,000	1,400部×14円=19,600円
封筒代	20,000	1,400枚×14円=19,600円
災害を考える集い	189,000	
講師謝金	60,000	2人分 (専門家1人、コーディネーター1人)
講師交通費	60,000	2人分 (")
講師昼食代	3,000	@1,500円×2人
資料印刷代	56,000	カラーコピー代 14P×50円×80部=56,000円
その他雑費	10,000	消耗品 (ポストイットほか) 5,000円、会場内横断幕・懸垂幕掲示ほか5,000円
委託費	401,000	
アンケート調査 (配布・回収・集計) 人役	331,000	賃金1,002円/時×6時間/日×55人日=330,660円
消耗品費等	50,000	コピー用紙等20,000円、コピー代20,000円、クリアファイル封筒ほか10,000円
通信費	20,000	切手代 200通×84円=16,800円 電話代等3,200円
合 計	800,000	

4 添付資料

事業実施主体の規約、構成員名簿、事業の概要のわかるものがあれば添付すること。

「災害に強い佐治町創り事業実行委員会」委員名簿

所 属 等	職 名	氏 名	摘 要
佐治町自治連合会	幹 事	田中 豊美	
中佐治自治会	会 長	小谷 隆彦	副会長
第3区振興推進協議会	会 長	田中 豊朗	
山王振興協議会	会 長	福安 道則	監 事
被災自治会	加瀬木区長	西尾 伸二	
佐治町自主防災会連合会	会 長	中谷 隆人	副会長
佐治町社会福祉協議会	会 長	大野 一好	
鳥取市佐治町赤十字奉仕団	代 表	小谷 竜子	監 事
佐治町まちづくり協議会	副会長	下石 聡子	
(株)さじ式拾巻	代表取締役	茂上 正道	
(一社)五しの里さじ地域協議会	会 長	藤原 俊文	事務局長
特定非営利活動法人さじ未来	理事長	小谷 繁喜	会 長
その他、趣旨に賛同する団体等			

災害に強い佐治町創り事業スケジュール

【令和5年度】

- ・自治連役員会 12/5（火）事業概要及び実施体制等の説明協議
- ・自治連定例会 12/12（火）事業概要及び実施体制等の説明協議
- ・事業実行委員会 12/15（金）18：30～ 事業概要の説明及び実行委員会の設置等の協議
- ・補助金交付申請 12/15（金）
- ・アンケート調査
調査票案の検討 12/25（月）～1/22（月）頃
調査票の印刷 1/23（木）～1/26（金）頃
調査票の配布（各区長さんへ）1/29（月）頃
調査票の回収締切 2/13（火）頃
調査票の集計 2/14（水）～2/29（木）頃
- ・先進事例視察調査（岡山県高梁市） 2/28（水）
- ・災害に強い地域を考える集い（プラザ佐治記念ホール） 3/10（日）

【令和6年度】

- ・事業実行委員会の開催（年3回程度：R6.4月、7月、R7.3月頃）
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の策定
- ・災害に強い佐治町創り事業計画で計画した事業等の実行（実施）
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の進捗管理
- ・2023.8.15 台風7号災害1年イベントの実施

【令和7年度以降】

- ・事業実行委員会の開催（年1回以上）
- ・災害に強い佐治町創り事業計画で計画した事業等の実行（実施）
- ・災害に強い佐治町創り事業計画の進捗管理

「災害に強い佐治町創り事業」の取組について（お知らせ）

■（目的等）

人口減少や高齢化の進行により、住民の生活に必要な生活サービスや機能が維持できなくなっている状況の中、今年8月の台風第7号の被災による道路崩壊や橋の崩落、農地への土砂流入等により佐治地域での生活に不安を感じるなど、今後、益々人口流失が懸念されるところであります。そのため、安全安心な暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すための取組を早急に推進していくことが求められていると思います。

ついでには、8月の台風第7号災害の振り返りやこれからの地域で必要と思われる災害関連の各種の取組み等を地域が一体となって考え「災害に強い地域づくり」を目指すことで、地理地形的条件は不利であっても佐治町で暮らし、住み続けていけるための仕組みやモチベーションを高め、災害を乗り越え、これからも安心して佐治町に住み続けていけることを目指す。

■（事業の実施主体等）

町内の関連団体等からなる実行委員会を組織して取り組みます。

※令和5年12月12日に開催された佐治町自治連合会定例（区長）会でご賛同いただき、12月15日に第1回の実行委員会が開催されました。

※実行委員会構成団体

- (1) 佐治町自治連合会
- (2) 各振興協議会（中佐治、3区、山王）
- (3) 佐治町自主防災会連合会
- (4) 被災自治会（集落）
- (5) 佐治町社会福祉協議会
- (6) 鳥取市佐治町赤十字奉仕団
- (7) 佐治町まちづくり協議会
- (8) （株）さじ式拾老
- (9) （一社）五しの里さじ地域協議会
- (10) 特定非営利活動法人さじ未来
- (11) その他、趣旨に賛同する団体等

※実行委員会の役員は次の方です。

会長 小谷繁喜（さじ未来）、副会長 小谷隆彦（中佐治）・中谷隆人（自主防災会）
事務局長 藤原俊文（五し協）、監事 福安道則（山王）・小谷竜子（日赤奉仕団）

■（実施事業等）

- (1) 令和5年8月の台風第7号災害の振り返りやこれからの佐治地域で必要と思われる災害関連の事業等
- (2) その他、目的達成に必要な事業等

※裏面に続く

- (事務局) 事務局は、特定非営利活動法人さじ未来に置く
- (事業の期間) 令和5年度から当分の間

■ (令和5年度の実施予定事業)

※事業内容、日程等はいくまでも予定ですので、変更となることがあります。

※事業は、県の補助事業の活用を予定しています。

(1) 事業名：台風第7号を乗り越え、佐治地域の力強い復興に向けて
(佐治地域未来創造スタートアップ事業)

(2) 事業内容

①アンケート調査

実施予定時期：令和6年1月～2月(予定)

対象者(人数)：町内の中学生以上の住民 約1,400人程度

事業概要：災害に強いまちづくりに必要な備えや施設及び災害(防災)に
関係する佐治町の現状と問題点等の把握

②先進事例調査

実施予定時期：令和6年2月(予定)

参加対象者(人数)：町内各自治会代表等 40人程度

事業調査場所：岡山県高梁市(予定)

事業概要：「災害に強いまちづくり」の取組事例の視察調査

③災害に強い地域を考える集いの開催

実施予定時期：令和6年3月(予定)

参加対象者(人数)：町内の自治会や県東部地域の関係者約80人程度

開催場所：プラザ佐治記念ホール

事業概要：令和5年8月15日の台風7号の大雨による甚大な災
害を経験して、今後の佐治地域の災害に対する備えや
取り組むべき課題等について話し合う

この事業は、行政の支援や協力を得ながら、8月の台風第7号災害の振り返りや
これからの地域で必要と思われる災害関連の各種の取組等を住民主体で地域が一体
となって考えて行こうというものです。この取組に住民の皆様のご理解とご協力を
何卒よろしくお願い申し上げます。

問合せ先(事務局)

災害に強い佐治町創り事業実行委員会

鳥取市佐治町加瀬木 2542-1

(佐治町コミュニティセンター内)

特定非営利活動法人さじ未来

担当：井本

電話 0858-88-0228 FAX0858-88-0219